

サプライヤーとのかかわり

基本的な考え方

理想科学は環境に配慮した製品を開発・生産・販売・リサイクルするため、環境負荷の少ない部品、原材料などの調達を、サプライヤーとのパートナーシップによって推進しています。

サプライヤー、調達品の品質基準を設定

製品を構成する部品、原材料、補助材（生産の際に使用する接着剤、はんだ、塗料など）は、「理想科学グループ グリーン調達基準」に則り、基準をクリアしたものを調達しています。調達先のサプライヤーに対しては、環境関連法・条例などの遵守、当社の環境関連物質の規制の遵守とともに、ISO14001などの環境マネジメントシステムの構築と運用を求めています。調達方針、調達基準の徹底を図り理解を深めていただくため、日本国内および中国で「グリーン調達基準説明会」を開催しました。

環境マネジメントシステムの構築・運用が未整備なサプライヤーに対しては、エコステージ*1の認証取得を支援して、サプライチェーン全体での環境配慮に努めています。

*1 環境マネジメントシステムの一つ。一般社団法人エコステージ協会が評価・認証を行っている。



「理想科学グループ グリーン調達基準」説明会

海外でのサプライヤー監査とパートナーシップによる品質改善の取り組み

海外の生産工場では、部品を現地で調達しています。中国での調達を管理している理想工業（香港）では、理想工業（深圳）の品質管理部門と協力して、品質の改善が必要とされるサプライヤーの監査を行い、対策や管理体制について指導しています。今後もパートナーシップのもと、サプライヤーの皆様と協力して品質の継続的向上を図り、不良部品の削減につなげていきます。



中国でのサプライヤー監査

Topics 2012

製品含有化学物質情報シート記入説明会を開催（日本・中国）

世界各国の環境規制により、製品のライフサイクルを通じて含有化学物質を適正に管理し、含有情報を明らかにする要求が高まっています。理想科学では、JAMP（ア－ティクルマネジメント推進協議会）が推奨する情報伝達シート「AIS」*2を活用して、REACH（欧州化学品規制）で定められた化学物質情報の報告義務にも対応しています。2012年は、日本と中国の調達先に対してAIS作成の説明会を実施し、より正確かつ効率的な情報収集体制の構築を進めました。

*2 製品含有化学物質情報を伝達するための情報伝達シート。成形品の「質量」「部位」「材質」「管理対象法規に該当する物質の含有有無・物質名・含有量・成形品当たりの濃度」などの情報を記載し、サプライチェーンの川下側へ伝達するために使用される。



「AIS」記入説明会用資料